

済生会山口総合病院 外来医師担当表

平成25年11月25日現在

●各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
 診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)
 急患の場合はこの限りではありません。
 ●都合により代診・休診とさせていただきます場合があります
 のでご了承ください。

診療科名	月	火	水	木	金	
内科 083-901-6102	循環器科	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	小野 史朗 (循環器科)	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	小野 史朗 (循環器科)	國近 英樹 (循環器科)
		塩見 浩太郎 (循環器科)	國近 英樹 (循環器科)		塩見 浩太郎 (循環器科)	渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)
		末富 建 (循環器科)	赤川 英三 (循環器科)		赤川 英三 (循環器科)	末富 建 (循環器科)
	腎臓科	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	今井 剛 (腎臓科)	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	今井 剛 (腎臓科)	渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)
				渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)		
	血液内分 糖尿病科	藤田 直紀 (血液内分 糖尿病科)	村木 和彦 (血液内分 糖尿病科)		村木 和彦 (血液内分 糖尿病科)	藤田 直紀 (血液内分 糖尿病科)
	消化器科	原田 稔也 (消化器科)	佐々木 敏行 (消化器科 胆臓)	花田 浩 (消化器科 肝臓)	佐々木 敏行 (消化器科 胆臓)	白石 龍 (消化器科)
	呼吸器科		* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前10時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)
	【専門外来】○神経内科 毎週水曜日 *古賀 道明医師の診察となります。 ○リウマチ科 毎週金曜日 *久保 誠医師の診察となります。					
	外科 083-901-6107	1診	小林 俊郎 (心血管・一般)	高橋 剛 (消化器・一般)	郷良 秀典 (心血管・呼吸器)	神保 充孝 (呼吸器・一般)
2診		斎藤 聡 (血管・一般)		岡崎 嘉一 (一般・血管)		
【専門外来】○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聡 医師の診察となります。						
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師
【受付時間】午前8時30分～11時30分 【乳児検診・予防接種】月曜日・水曜日・金曜日 午前10時～11時						
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	豊田 英樹	随 時	豊田 英樹	豊田 英樹	豊田 英樹
	2診	菅田 裕士	手術日	菅田 裕士	菅田 裕士	菅田 裕士
	○豊田医師 水曜日・金曜日 午前10時～ 診療開始 ○菅田医師 月曜日・木曜日 午前10時～ 診療開始 ○水曜日のみ午後受付あり 午後3時～4時(新患・再来) ○火曜日のみ午前9時30分～診療開始 非常勤医師による診察となります。					
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田 幸雄	北原 哲博	* 完全予約制 湧田 幸雄	休 診	北原 哲博
	○北原医師のみ 【受付時間】午前8時30分～10時					
整形外科 083-901-6108 ※初診は完全紹介制	初診	井上 裕文 (脊椎・外傷)	三原 修三 (肩関節・外傷)	手術日	* 完全紹介予約制 岸本 哲朗 (脊椎・人工関節)	大野 晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本 哲朗	大野 晃靖	* 三原・井上・大野が 順番で診察	井上 裕文	三原 修三
産婦人科 083-901-6122	1診	古谷 信三	* 非常勤医師	古谷 信三	古谷 信三	古谷 信三
	○不妊外来(火)午前のみ ○妊婦健診(月)午後1時～午後3時30分 要予約					
眼科 083-901-6123 ※初診は完全紹介制	1診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
	○毎週水曜日(院外紹介可) 午前9時～午前11時 *山口大学より非常勤医師の診察となります。					
皮膚科 083-901-6110	1診	* 非常勤医師 第3・4月曜日	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師 第1・2金曜日
	○毎週水曜日(院外紹介可) 午前9時～午前11時 *山口大学より非常勤医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲 啓治	大場 一生	城甲 啓治	大場 一生	大場 一生

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。 CT・MR・RIは直接ご予約できます。 CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 月曜日～金曜日 RI予約 083-901-6154 午前8時30分～午後6時
	放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551 (※心筋シンチについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail: renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子
-------	--

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、または病院宛にご郵送等にてお願いいたします。

Life No.63

済生会山口総合病院広報誌

平成25年12月10日発行

済生会山口総合病院 〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表) FAX 083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life

ライフ

No.63

地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院



山口県済生会山口総合病院

発行: 地域連携推進プロジェクト 広報チーム
 発行責任者: 院長 湧田 幸雄
 〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL: 083-901-6111(代表)

2013年12月号

年末年始の休診のお知らせ
12月28日(土)～1月5日(日)まで
 ※上記期間内の当院二次救急当番日…12月28日(土)、1月2日(木)～3日(金)

感染対策室より **ペットボトルでとってもかんたん!**
 ノロウイルス対策
家庭で出来る消毒液の作り方

家庭用塩素系漂白剤(キッチン用ハイター等)には、ノロウイルスの感染力を失わせる次亜塩素酸ナトリウム(濃度5%)が含まれています。そこで家庭用塩素系漂白剤を使った、ペットボトルで簡単に作れる消毒液をご紹介します。※ワイドハイター(酸素系漂白剤)での使用効果はありません。

便やおう吐物が付着した場所や物、トイレなどの消毒には **0.1%の消毒液**

おもちゃ、衣類、調理器具などの感染者が直接手で触れる部分の消毒には **0.02%の消毒液**

《作り方》
 ・500mlの空のペットボトルを用意。
 ・その中にペットボトルキャップ2杯の家庭用塩素系漂白剤を入れ、水を加えて全体を500mlにする。

《作り方》
 ・2Lの空のペットボトルを用意。
 ・その中にペットボトルキャップ2杯の家庭用塩素系漂白剤を入れ、水を加えて全体を2Lにする。

《次亜塩素酸ナトリウムを扱う時の注意点》

- ・間違えて飲まないよう、ペットボトルの取扱いには注意してください!!
- ・皮膚への刺激が強いため、ビニール手袋をつけて取り扱しましょう。
- ・手に付いた場合はよく洗い流し、万一目に入った場合は大量の水で洗い流し、医師の診察を受けましょう。
- ・酸性のものと絶対に混ぜないでください。
- ・金属に使用した場合、錆びてしまいます。消毒後、拭き取るか、洗い流すようにしましょう。

※詳しくは、福山市のホームページ内「ノロウイルス対応マニュアル」をご覧ください。

理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針	一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。 一、良質の医療サービスを提供します。 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。
患者さんの権利	1. 平等で適切な医療を受けること 2. 尊厳が守られること 3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること 4. プライバシーが守られること 5. 自らの意思で医療を選択すること

(ミックス)
MICSって
ご存知ですか?



当院の外科では
MICS(ミックス) : Minimally Invasive Cardiac Surgery
低侵襲心臓手術
を行っています。

外科部長 小林 俊郎

従来、心臓の手術を行なう際は胸の真ん中に約25cmの大きな皮膚切開と胸の真ん中の胸骨を縦に切開して行なっていました(胸骨正中切開法: 図1)。当院が行なっている低侵襲心臓手術では、胸の真ん中より少し右側に10cm以下の皮膚切開と、その下の肋軟骨をはずすだけで手術を行います(傍胸骨切開法: 図2)。はずした肋軟骨はもとの位置に戻して固定するため、キズの部分の胸壁が弱くなる心配はありません。



「ミックス」の利点はなんですか。

キズが小さいため美容的に優れること、また手術後の痛みが少ない、出血が少ないなどがありますが、一番の利点は胸骨を切開しないため、手術後の運動制限がないこと、また時に命に関わることのある胸骨への感染、胸骨骨髓炎の心配がないことだと言えます。このように体への負担が少ないため、御高齢の患者さんにも良い手術といえます。



どのような患者さんに「ミックス」ができるのでしょうか。

本術式は主に心臓弁膜症(大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、僧帽弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症)、心房中隔欠損症、粘液腫などの心臓腫瘍などが対象となります。これらの手術は人工心肺を使用する手術となりますが、キズが小さい分、限られた視野で手術を行なう必要があるため、この方法が患者さんにとって少しでも危険性のあるものになることは避けなければなりません。全ての患者さんに適応される訳ではありませんが手術内容を考慮し、患者さんおよびご家族の方と相談して安全最優先で行なっております。

※ 詳しくは外科外来(毎週月曜日…担当: 小林、毎週水曜日…担当: 郷良)までお問い合わせ下さい。(ご連絡頂けましたら、その他の日時でも対応いたします。)

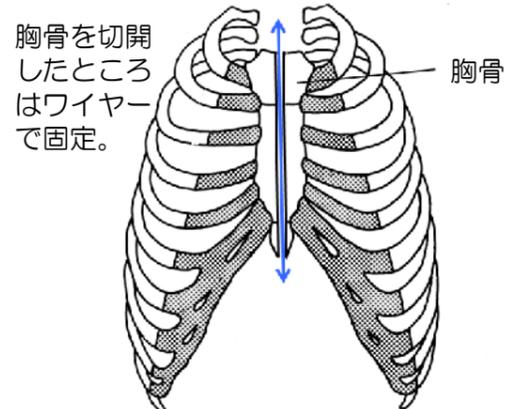
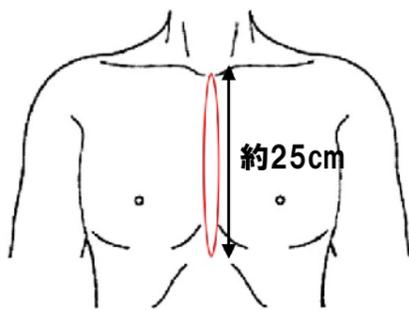


図1: 胸骨正中切開法

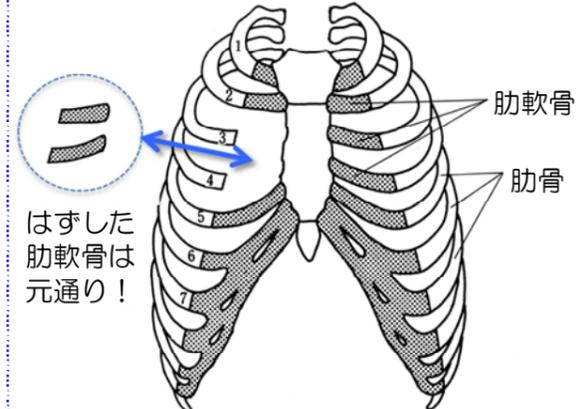
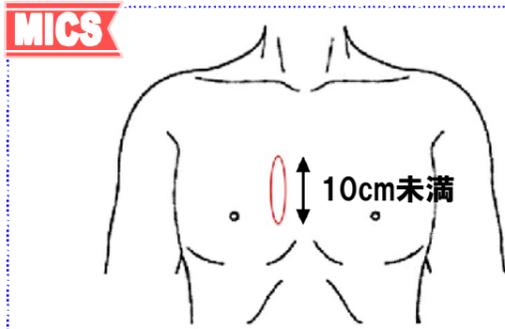


図2: 傍胸骨切開法(胸骨を切開しない)



地域連携パスポート(地連パス)のご紹介

地域連携推進プロジェクト 代表 佐々木 敏行 (院長補佐)



当院では、より緊密な地域連携の確立を目的に、平成24年度より地域連携推進プロジェクトを立ち上げています。その試みのひとつが当院独自の地域連携パスポート(以下、地連パス)です。

この地連パスは、概ね1ヶ月から2ヶ月に1回程度の頻度でかかりつけ医のフォローが必要で、3ヶ月から6ヶ月ごとに当院で検査や治療の必要な患者さんが対象となります。医療者用パスは、かかりつけ医と当院とで同じ書式のものを使用します。内容は診察所見と検査所見をできるだけ簡潔に記載できる形式にしています。患者さんには携帯用の手帳サイズ(B6版)のパスポートと称する患者用パスを携行していただき、これを介してお互いの診療内容を把握できるようになります。

かかりつけ医にとっては、急変時などの対応の保証などにより、専門外の疾患であっても安心してフォローが可能となり、患者さんからの信頼につながり、経過中の検査の脱落を防止できるメリットもあります。当院にとっては、急性期医療に特化した専門的診療に専念でき、退院後の医療の質の保証も確保できます。患者さんにとっては、何よりきれめなく継続的診療を受けることのできる安心感が得られます。

患者さんにも医療機関にもメリットをもたら

す地連パスを目指して、現時点で、慢性肝疾患、肺癌術後、肺癌術後補助化学療法、糖尿病フットケア、膵嚢胞性疾患、腱板断裂の地連パスが運用できる状態にあります。



お問い合わせは
地域連携室 083-901-6187

《地域医療機関の先生方へ》
今後も適用疾患を拡充してまいります。パスの適用候補の患者さんがおられましたら、是非とも、地域連携室まで、ご連絡、お問い合わせ下さい。

11月7日(木)

今年もたくさんのご参加ありがとうございました。

糖尿病週間行事について



今年の糖尿病週間行事はいかがでしたでしょうか?おかげさまで、各コーナーとも盛況裡に終わることが出来ました。来年も更にご満足頂けるよう、充実した内容にしていきたいと考えております。



相談コーナー



身体測定



血圧測定

検査コーナー